

河北カップ第22回宮城県ジュニアユースフットサル大会
兼 第23回全日本ユース (U-15)フットサル大会宮城県大会 (参加募集)

実 施 要 項

- 1 名 称 河北カップ第22回宮城県ジュニアユースフットサル大会
兼 第23回全日本ユース (U-15)フットサル大会宮城県大会
 - 2 主 催 一般社団法人宮城県サッカー協会、河北新報社
 - 3 主 管 一般社団法人宮城県サッカー協会フットサル委員会、宮城県フットサル連盟
 - 4 後 援 (調整中)
 - 5 開 催 日 2017年8月12日(土) 予定13(日)チーム数により決勝トーナメント戦の実施予定
午前9:00~
 - 6 会 場 大崎市古川総合体育館
宮城県大崎市古川旭4丁目5-2 TEL 0229-24-0511
※決勝トーナメント戦の実施日の場合 南郷体育館を予定
 - 7 協 賛 仙台コカコーライーストジャパン株式会社、株式会社モルテン
 - 8 参 加 資 格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル3種」または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項の加盟登録チームに所属する2002年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チーム については、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項の加盟登録チームに所属する2002年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが 複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
- 9 競技方法 (1) 予選リーグ戦: 3チームまたは4チーム編成による総当たりリーグ戦を行い、各グループの1位のチームが決勝戦へ進出する。
決勝戦: 各グループ1位によるトーナメント戦を行う。
※参加チーム数により変更あり。

(2) 予選リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝ち点は、勝ち 3、引き分け 1、負け 0、とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦成績
- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づきポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回：1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場：3ポイント
 - (ウ) 退場1回：3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回：4ポイント
- ⑦ 抽選

10 競技規則 大会実施年度の公益法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。但し以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

(1) ピッチサイズ：原則として36m×18m

(2) 使用球：フットサル4号ボール（主催者側で準備する。）

(3) 競技者の数：5名

- ① 交代要員の数：7名以内
- ② ベンチに入ることの出来る人数：10名以内（交代要員7名以内、役員3名以内）
- ③ ピッチ上でプレーできる外国人選手は2名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

- ② シューズ : キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ すね当て : 着用のこと。
- ④ ビブス : 交代要員は競技者と異なる色彩のビブスを準備して着用しなければならない。
- (5) 試合時間 (競技方法は参加チーム数により変更する場合があります。)
- ① 予選及び代表決定戦以外の試合時間は、8分-3分-8分のプレーイングタイムとする。タイムアウトなし。
- ② 準決勝(代表決定戦)の試合時間は、10分-5分-10分のプレーイングタイムとする。タイムアウトあり。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
- ① 予選リーグ : 引き分け
- ② トーナメント戦 : PK方式による
- ③ PK戦に入る前のインターバル : 1分間
- (7) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (8) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

(9) 代表者会議

平成29年7月29日(土) 午後6時~塩釜ガス体育館 会議室 (予定)

- ① 当日、参加料をご持参ください。
- ② 選手証の写し(写真付)・ユニフォーム一式・ビブス
- ③ 「第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会宮城県大会」申込書及びプライバシーポリシー同意書に代表者サイン(自署)入り原本
- ④ 広告掲示承認回答書(ユニフォームに広告掲載があるチームのみ)

11 参加申込

- (1) 1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とし、選手は第8条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 申込締切日:平成29年7月24日(月) 17:00必着
- (3) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

※ 参加申込書「第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会宮城県大会」は、下記アドレスにメールにてお願いします。

一般社団法人宮城県サッカー協会 フットサル委員会

フットサル委員会 担当 猪股孝雄

〒983-0012 仙台市宮城野区出花2丁目10-1

TEL: 自宅(FAX) 022-258-1863 携帯090-2882-5844

Email: JACideka@aol.com

※ 参加決定チームには、直接連絡(メール)する。

- 12 選手証 各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が張付されたもの）代表者会議会場及び試合会場に持参すること。登録が確認できない場合は、試合に出場できない。
- 13 参加料 18,000円 ※代表者会議にご持参ください。
※ 参加決定後に、辞退及び棄権等により除名されたチームにおいては、これを返納しないものとする。
- 14 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
- 15 負傷対応 大会期間中は、ケガ等の事故が発生した場合、主催者では一切の責任を負わない。
大会に参加する関係者は必ず保険証又は保険証の両面コピーしたものを持参。
- 16 表彰 優勝、準優勝及び第三位まで表彰を行う。
- 17 その他 (1) 代表者会議でのリーグ戦の抽選を実施する。
(2) ベンチは、対戦表の左側チームがオフィシャル席からピッチを見て左ベンチ（試合開始前）
(3) 優勝・準優勝の2チームは、11月18日（土）・19（日）宮城県で開催の東北大会への出場権を与える。
(4) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為があった時には、そのチームの出場を停止する。
(5) 大会に伴う旅費等については、全て各チームの負担とする。
(6) ケガ等の事故が発生した場合、主催者では一切の責任を負わない。各チームでスポーツ傷害保険に必ず加入すること。